

江東区議会議員

鈴木あやこ



● 活動報告

- 鈴木あやこ区政報告会「あやこcafé」開催案内
- 鈴木あやこの議会質問
- 議会報告・区議会定例会開催案内

2015年12月号-2016年1月号 Vol.34

● 発行者：江東区議会 維新・民主・無所属クラブ

江東区東陽 4-11-28 江東区役所内 TEL : 03-3647-9111 (大代表)

● 発行責任者：鈴木綾子 ● 連絡先：鈴木あやこ事務所 江東区豊洲 4-10-18-622

TEL&FAX : 03-3536-4251 Email : suzukiayako2011@mail.goo.ne.jp

鈴木あやこのプロフィール

1975年2月18日生まれ。成城大学卒業後、(株)NTTドコモ勤務。猿江、潮見の居住を経て、豊洲在住。働く若い世代を代弁する女性議員が不在、という江東区議会の構成に問題意識を持ち、在職中に早稲田大学大学院で政策を学び、2011年江東区議会議員に初当選。待機児童問題、子育て・介護など、ワーク・ライフ・バランス政策に注力。インターネットによる情報発信や、対話型の区政報告会「あやこcafé」の毎月実施など、「区政の見える化」を推進。

2015年 江東区議会議員選挙にて2期目の当選。

★ 所属委員会（2015年度）

- 区民環境委員会 副委員長／医療・介護制度特別委員会 委員

★ マニフェスト大賞副実行委員長ほか、全国の地方議員主催の勉強会の事務局に携わる。

★ 趣味：料理・まち歩き・水辺歩き

鈴木あやこホームページ (PC版)

<http://www.suzukiayako.com>

鈴木あやこホームページ (携帯版)

<http://www.suzukiayako.mymp.jp>

Facebook (鈴木綾子)

<https://www.facebook.com/suzukiayako2011>

Twitter

https://twitter.com/ayako_suzuki

活動報告

山崎区長へ平成28年度予算要望 (10月3日)

「維新・民主・無所属クラブ」から山崎孝明江東区長へ、平成28年度の予算要望書を提出しました。「将来に安心と希望がもてる江東区のまちづくり」の実現のため、引き続き力を合わせて頑張ってまいります。



予算要望を山崎区長に提出

東北視察

(11月17日～19日)

会派の女性議員で八戸市・紫波町（官民複合施設：オガール紫波）・盛岡市・秋田市を視察しました。子育て支援や区民協働・ブランド化推進など、江東区の施策展開の参考になる内容。11月・12月のあやこcaféでもご報告を行いました。視察で得たこと、議会質問等で提言していきます。



盛岡市



秋田市子ども未来センター

鈴木あやこ区政報告座談会「あやこ Café」

江東区のまちづくりについて、みなさまとざっくばらんに対話する区政報告座談会「あやこcafé」お気軽にお越しください！

第57回：平成28年1月26日（火）19:00～20:30

豊洲文化センター 第5研修室（江東区豊洲 2-2-18）

第58回：平成28年2月26日（金）19:00～20:30

豊洲文化センター 第3研修室（江東区豊洲 2-2-18）



1. 水上交通の推進について

国土交通省や千代田区、舟運事業者や羽田空港などを主体とした「秋葉原・天王洲・羽田空港舟運プロジェクト準備会」では、9月19日～26日まで、「羽田～秋葉原間の舟運の実現を目指した実証実験」を実施。私も乗船した。東京都心部から羽田空港までの定期運行を目指しての社会実験。秋葉原万世橋から羽田空港船着き場まで約2時間半の船旅だったが、神田川、隅田川、京浜運河にかかる橋の数々や美しい景色を見ながら、名所や歴史や文化についてのガイドを聴き、水辺の美しさや舟運の可能性を再発見した。

東京五輪を意識し、外国人観光客のインバウンドを狙ったこのような施策は、江東区でも推進すべき。競技場の立地する有明や豊洲などの湾岸エリアや亀戸や深川エリアを発着地・中継点とし、羽田空港までを結ぶ水上交通の定期便を実現することは、水上輸送面と、観光推進の両側から意義がある。

質問（1）江東区では6月に策定した「オリンピック・パラリンピックまちづくり基本計画」において、水上交通のネットワークの整備が盛り込まれているが、羽田～江東区内の水域の定期航路の設定に向けた動きはあるのか。



答弁：まちづくり推進課長

江東区は「オリンピック・パラリンピックまちづくり基本計画」において、水上交通ネットワークの強化を実施案で示しており、その実現について、昨年7月と本年7月に東京都へ要望をしている。

東京都では、2015年7月31日に「利用者の視点に立った東京の交通戦略会議」を設置し、個別施策を詳細に検討するために、この推進会議のもとに交通結節点、道路空間利用、水辺空間利用の3つのワーキンググループを設置。江東区は、水辺空間活用ワーキンググループにも参加し、学識経験者、東京都のほか、水辺空間を有する区と交通事業者で、羽田空港と都心・臨海部を結ぶ航路の充実や、船を利用した観光ルートの拡充など舟運利用の検討が進んでいるところである。江東区としても、水辺に立地している競技場のアクセス手段のひとつとして、また、深川・城東エリアとの連携強化、水辺の魅力を観光に活かすため水上交通ネットワークの強化について、都に要望していく。

2. 安全な水上交通について

江東区内の河川や運河などでは、水上バイクの未熟な運転技術に伴うマナー違反が後を絶たず、騒音等の被害をもたらし、特に豊洲地区の運河周辺のマンション住民から苦情が寄せられている。騒音だけでなく、観光舟運や、河川や運河におけるカヌーティングなどのスポーツの推進を図る上で、事故の発生も招き、大変危険である。

質問（1）水上バイクの危険・迷惑行為の状況をどのように把握し、対策をしているか。



答弁：河川公園課長

区では、日常のパトロールの中で、内部河川の状況を把握。運河については、管理者である東京都が水面利用を含めた管理を実施。現段階では、水上バイクの騒音等の陳情はないが、今後は、新たな行政課題になり得る。

内部河川内で水上バイクによる騒音や危険行為があった場合には、都にかわり区が監察業務を行い、悪質な違反者には、所管警察による東京都取締条例や、河川法による罰則規定がある。運河における水上バイク等の騒音や危険行為については、現段階では都が注意喚起や啓発活動などの対応をしているが、悪質な違反者には所轄警察による東京都取締条例に基づく罰則規定がある。

質問（2）今後、オリンピック・パラリンピック開催に向けて、水辺空間の活用や舟運の活性化が図られて行く中で、水上の交通安全の取り組みについては、大きな事故が起こる前に、都や近隣区と連携してしっかり取り組むことが必要。今後本区ではどのような形で東京都に働きかけ、近隣区と連携していくのか。

答弁：河川公園課長

区内の河川については、適正に管理していく。区内の運河については、水辺の安全で快適な活用のため、水上バイクの危険運転や騒音の発生を禁止した都による「ユニバーサルエリア」が設けられているのが、汐浜、汐見、曙北、東雲北、堀川運河の5運河。8運河（豊洲・東雲運・晴海運河など）についてはまだ未設定。騒音苦情が大きくなる前に、東京都港湾局に対し、「ユニバーサルエリア」の拡大を求める。同時に、現在の運河における水上バイクの騒音や危険行為については、区から都に連絡し、実態調査及び注意喚起を要望し、警察による取締強化も要望する。

江東区議会開催案内

江東区議会 平成27年第4回定例会は、11月25日に開会し、会期20日間で12月14日に閉会しました。「第二有明小・中学校用地取得にかかる経費」の補正予算など18案件を審議し、全案件が可決されました。

次回の江東区議会平成28年第1回定例会は、平成28年2月24日～3月30日まで開催予定です。本定例会では平成28年度予算審査も行われます。鈴木あやこは一般質問と予算審査特別委員会にて質問を行う予定です。